



# さいかち原

匠 瑤 市 立 共 興 小 学 校  
令 和 7 年 9 月 2 2 日  
TEL 72-4525 vol. 14

HP: <http://es-kyokou.sakura.ne.jp/2024>



## 全校で新米を味わいました！



5・6年生が収穫した新米を、地域みなさんが炊いてくださいました。そして、炊き立てのホカホカご飯で、6年生が全校分のおにぎりを作りました。「新米ご飯のみ」をむすんだおにぎり、「鮭フレーク」、「わかめフレーク」、「ふりかけ」を混ぜたおにぎりの4種類です。材料や、おにぎりの型等も地域の皆さんに用意していただきました。



できあがり！

5・6年生にとっては、自分たちで植えて自分たちで収穫したお米でつくったおにぎりです。さぞかしおいしかったことでしょう。

今後も、お米の一粒一粒に、農家のみなさんの苦労や工夫が詰まっていることを忘れずに、感謝しながらご飯を味わって食べましょう！

## 給食訪問

9月16日の給食の時間、2年生教室に給食センターから栄養士さんたちがいらっしゃいました。そして、「調理員さんの一日」についてお話ししてくださり、給食センターで使用している大きなしゃもじやお玉を持たせてくださいました。

帰りの会では、「給食センターのみなさんが一生懸命つくってくださっている給食を、これからもおいしくいただきます！」という担任からの話に、子どもたちは「ハイッ！」と元気よく答えていました。



## …ちょっと子育て学⑨

先日、宇都宮在住の2人の孫（幼稚園児）と食事をしたとき、2人が声を揃えて幼稚園で教わったという食事前の挨拶をし始めました。

「お父様、お母様、おいしい食事をありがとうございます！いただきます！」

こんなに長い挨拶をよく覚えられたなあと感じると共に（意味がどこまで分かっているかは不明ですが…）、ふだん何気なく「いただきます」「ごちそうさま」を言っている自分を反省しました。

そして、みんなで食べた**新米おにぎり**の味を思い出すとともに、世界のあちこちには、**安全な水を飲めない、食事ができない人たちがいることを考え、作ってくれた人への「感謝」、命をいただくことへの「感謝」、みんなで食べることができる「喜び」**をこめて「いただきます」「ごちそうさま」を言おう！と改めて思いました。子どもたちにもそうあってほしいです！